

# 天童市議会だより

2020  
2.1  
No.167  
TENDO



## 12月定例会

- 2 一般質問 11人
- 9 提出された議案とその結果
- 10 予算特別委員会 令和元年度補正予算
- 12 常任委員会 議案審査
- 14 特集 タブレット議会・議会報研修会
- 15 市民の声・3月定例会の日程（予定）
- 16 市民の声 蔵増小6年生の皆さん

▲天童北部地域の学童保育所では、子どもたちが一生懸命けん玉に取り組んでいます。けん玉大会では「もしもしかめよ」のリズムに合わせ、どれだけ続けられるかを競いました。今年の最高記録は27分でした。

インターネットで  
議会中継

天童市議会 で 検索

[www.city.tendo.yamagata.jp](http://www.city.tendo.yamagata.jp)





# 市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、12月10日・11日の2日間の日程で、11人の議員が行いました。

豪雨災害への対応やLGBTQ+（性的少数者等）への理解をはじめ、乳がん検診受診率向上への取り組み等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。



教えて  
ケロっす

**A** 議員個人の立場から、市長等に対し、市政全般について質問することを行います。

**Q** 一般質問ってなあに？

## 質問者と質問事項（☆印は会派名）

### ★清新会

佐藤孝一 議員

\* 防災について

\* 観光について

\* LGBTQ+（性的少数者等）について

古澤義弘 議員

\* ふるさと納税について

鈴木照一 議員

\* 除排雪について

\* 雨水排水対策について

\* 天童市議会議員選挙について

武田正二 議員

\* 工業団地について

\* JR乱川駅へ屋根の設置を

### ★てんどう創生の会

笹原隆義 議員

\* 天童市民病院について

\* 消防団員について

三宅和広 議員

\* 令和元年台風19号に対する本市での対応と豪雨災害に対する今後の対策について

渡辺博司 議員

\* 通学路にトイレを設置した公園等の整備を

\* 小中学校の体育館の修繕について

### ★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

\* 地域防災力向上のために

\* 地域農業を守るために

伊藤和子 議員

\* 地域共生社会の取り組みについて

\* 介護職員や保育士等の確保について

### ★無会派

野口さつき 議員

\* 乳がん検診受診率向上と早期発見について

\* 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種率向上のために

松田光也 議員

\* 高齢者の自動車運転事故防止について

\* 有害鳥獣被害対策の取り組みについて

## 12月定例会

令和元年度第5回市議会定例会（12月定例会）は、12月6日から20日までの15日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、人事案件1件について同意しました。そのほか、令和元年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案8件及び条例議案等10件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託されました。右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議に市長提出の補正予算1件、条例議案1件、委員会提出議案1件が提出され採決が行われました。  
（採決結果は9ページに掲載してあります。）

### 審査日程

| 月 日                  | 内 容                                      |
|----------------------|------------------------------------------|
| 12/6(金)              | 本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）          |
| 12/10(火)<br>12/11(水) | 本会議（市政に対する一般質問）                          |
| 12/12(木)             | 総務教育常任委員会（付託案件の審査）<br>環境福祉常任委員会（付託案件の審査） |
| 12/13(金)             | 経済建設常任委員会（付託案件の審査）                       |
| 12/16(月)<br>12/17(火) | 予算特別委員会（付託案件の審査）<br>予算特別委員会（討論、表決）       |
| 12/20(金)             | 本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）                    |



# 一般質問



## 線状降水帯などの大雨による被害想定と避難告知方法は

佐藤孝一 議員

甚大な被害を伴う自然災害が頻繁に発生している。

県による「土砂災害警戒区域等」の指定地域は本市東部の河川や沢沿いに見受けられるが、土石流による被害想定と避難告知方法をどのように考えているのか。

山本市長

市内で土石流の

危険がある警戒区域は28カ所、さらに甚大な被害想定

の特別警戒区域内には、2戸の家屋があり被害が想定される。

土砂災害の危険が迫ると、市が避難勧告の判断マニュアルに基づき避難情報

緊急速報メール、防災ラジオ、広報車、自主防災会の連絡網などあらゆる手段を使い迅速に伝達を行う。

## LGBTを含む性的少数者への取り組みは

日本におけるLGBTを

含む性的マイノリティをはじめとする、性の多様性への理解や、制度整備はまだ進んでいない現状である。本市でも、LGBTをはじめとする性の多様性へ

は、11月末現在で約6万4000件、寄附金額は約10億6000万円となっている。寄附件数、寄附金額ともに昨年度並みで推移している。ふるさと納税は、これまで全国的に過度な返礼品の競争が行われたことを受け、国では平成31年4月から、地方税法の改正によるふるさと納税に係る指定制度を創設し、寄附金の募集や返礼品に関する客観的な基準を設け、制度本来の

の理解や、配慮が必要だと思うが、本市の今の状況と今後の取り組みは。

山本市長

これまで、印鑑登録証明書や選挙投票所入場券などの性別欄の削除や、市役所内の多目的トイレは誰でも使える表示を行い、性的少数者に配慮した取り組みを行ってきた。

今後は、性的少数者が偏見や差別を受けないようにするために、性の多様性に対する正しい理解を推進する必要がある。

具体的には、来年度策定する第四次天童市男女共同参画推進計画で明らかにしていく。また、広報紙での啓発をはじめ、タウンミーティングや市民の集いでパネル展示などを行い、性の多様性に対する市民の理解を深めたい。

今後も、一人ひとりの人権を尊重する意識づくりに取り組んでいく。



## ふるさと納税に対する今後の見通しは

古澤義弘 議員

ふるさと納税は、地方間の格差や過疎などにより税収の減少に悩む自治体に対する格差是正を推進するための新しい構想として、平成20年度から制度が創設された。今後、各自治体では、さまざまな戦略をたて、応援者獲得を目指している。

本市においても応援者を獲得できるような施策が必要であると考えている。今後の見通しを伺いたい。

山本市長

平成30年度の寄附の受入件数は約10万3000件、寄附金額は約19億900万円となっている。今年度の寄附の受入件数

## 寄附金の使途は

趣旨に沿った運用を実施している。本市においても、制度の趣旨を踏まえ、本市の認知度向上や地場産業の振興、ふるさと納税をきっかけとした天童ファンを増やすため、今後とも取り組んでいきたいと考えている。

どのような事業に使われているのか伺いたい。

山本市長

寄附金の使途



## 間口除雪の対象者拡大等 今シーズンの除排雪の方針は

鈴木 照一 議員

間口除雪の対象者拡大への対応、今年度からGPSを活用した除雪システムを導入する目的と住民にとってのメリット、天童市自治会等一斉除排雪作業補助金の利用拡大に向けた取り組み等、今シーズンの除排雪の方針を伺う。

山本市長 間口除雪事業

は、市報や市ホームページ、地域包括支援センター、市立公民館で情報を提供している。当初、要介護3以上の独居または同居する介護者が70歳以上の世帯に限定しスタートしたが、昨年度から肢体もしくは視覚障が

い1、2級の方まで拡大した。今後、対象者の拡大について改善を図っていく。

GPSを活用した除雪システムを導入することで、情報の共有化による適正な運行管理、市民からの問い合わせへの迅速な対応等、サービスの向上が図られるよう有効に活用する。

地域が助け合って除排雪作業を行う取り組みを支援する天童市自治会等一斉除排雪作業補助金について

## 路面冠水や内水氾濫等 雨水排水対策は

は、市報や市ホームページ等で一層の周知を図っていく。

一時的な激しい降雨による路面冠水の対策は講じているようだが、その効果が見えない。下流域の内水氾濫の対策を進めているが、下流域の内水氾濫リスクを軽減するとともに、市街地での河川氾濫のリスク軽減

のためにも、上中流域での対策は重要である。今後の雨水排水対策を伺う。

伊藤建設部長 雨水災害対策としては、平成30年度から下流域部である樽川の治水対策が進んでおり、市街地部を含めた上中流域においても、雨水幹線の整備や調整池の整備等、対策を講じている。今後も市街地の内水氾濫及び河川や水路の雨水排水対策を実施し、豪雨災害への対応を図る。



## 工業団地の誘致活動は

武田 正二 議員

えろが市の考えを伺う。

山本市長 誘致活動は、若い世代の安定した雇用を創出するとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した魅力的な労働環境が確保できる優良な製造業者を誘致するため、首都圏を中心に、大企業へのアンケート

山口西工業団地の今後の誘致活動について、令和元年から2年までの造成工事となっているが、その誘致状況はどうなっているのか。日本企業も海外から国内へ増産体制を切り替えている。積極的な誘致活動を進めなければならないと考

## JR乱川駅ホームへ 屋根の設置を

調査や企業訪問などを通じて情報の発信及び収集を行っている。

ら、本市のPRを兼ねた屋根（例えば将棋の左馬を書く等）を設置するべきと考えるが市の考えを伺う。

山本市長 乱川駅のホームの屋根は、駅舎から軒先を伸ばした程度のものでしかなく、雨や雪をしのぐのに十分とはいえない状況にあることは承知している。まちづくり懇談会でもさまざまな事項についてのご意見、ご要望をいただいている。今後市として乱川駅の

現在多くの通学・通勤者が利用する乱川駅だが、本市の駅で唯一屋根がない駅となっている。待合室も狭く、雨・雪をしのぐ屋根の設置は、学生・地域住民からの長年の要望である。工業団地の誘致を考えるな



▲通勤・通学で利用する乱川駅



# 一般質問



## 厚生省の統合・再編対象に 市民病院も含まれたが大丈夫か

菅原 隆義 議員

厚生労働省は再編、統合

いたい。

について特に議論が必要とする全国424の病院を実

名公表した。その中に天童市民病院も含まれており、今後どうなってしまうのか不安に思う市民も多い。市はどう考えているのか。また今後の方向性について伺

に転換した。これは厚生労働省が求めている病床機能の転換であり、今後も地域医療の基として病院経営を継続していく。

また、山大医学部附属病院や県立中央病院など急性期病院の後方支援病院に特化して、在宅医療やかかりつけ医としての機能を充実させ、介護施設等と連携を図りながら地域密着型で回復期・慢性期の医療を担い、在宅復帰の支援をしていく。

## 消防団員への婚活 支援の進捗は

みを推進すべきと考える。

昨年も提案した消防団員への婚活支援だが、その後の進捗を伺いたい。また消防団員の未婚率の変化は。

山本市長 消防団幹部へのアンケートで、婚活支援に肯定的な意見と否定的な意見があった。現在、婚活支援は市全体の課題であり、当面は支援の対象を消防団員に限らず、幅広い取り組



▲地域防災に尽力する消防団員



## 今回の台風19号への対応で、 改善すべき課題はなかったか

三宅 和広 議員

台風19号による被害発生

いる。今回の台風19号への

防止のために、本市ではさまざまな方法での情報提供や自主避難所の開設などの対応をした。それらの中で今後改善すべき課題はなかったか。

山本市長 改善すべき点は少なからずあると認識して

遠藤総務部長 初めて自主避難所を開設した。また、田田野地区に対してのみで

あるが初めて避難準備・高齢者等避難開始の避難情報を発令した。自主避難所を早期に開設したことは評価していただいている。しかし、避難所の運営については地区の自主防災会等との連携が取れていなかったことが課題として挙げられている。平常時から避難所の担当職員と地区自主防災会の方々が運営等に関する打合せを行い、運営体制を整備するとともに、避難所の

運営方法についての研修会等を企画していきたい。また、情報伝達がうまくいかなかったとの指摘もあるので、改めて情報の入手方法、周知方法について徹底を図っていききたい。

## 防災ラジオでの情報 提供は機能したか

今年度、新たに防災ラジ

オを導入した。この防災ラジオでは自主避難所の開設など、もっと幅広い情報を提供してはどうか。

遠藤総務部長 今回、防

災ラジオでの情報提供は田田野地区の避難情報発令のみであった。今後、自主避難所の開設などの情報も提供する体制にしていきたい。

いろいろな方法で  
防災情報が提供される。

あなたが使うのは？

メール配信サービス 広報車

自主防災会の連絡網

防災ラジオ ホームページ

天童市フェイスブック

Yahoo防災速報アプリ



## 通学路にトイレを設置した公園等の整備を

渡辺 博司 議員

芳賀タウンから高嶺小学校への通学路には住宅や公共施設がないため、子どもたちはトイレに行くこともできない状況である。また、雨風や雪の悪路の登下校時には避難する場所がない状況でもある。市内にはほかにも同様の通学路があ

り、特に周辺集落の住民から求める声が多い。トイレを設置した公園等の整備、歩道に屋根付ベンチの設置や学校のトイレの洋式化を早急に整備する必要がある。市の考えを伺いたい。

線の沿線については、集落から離れた位置であり、児童・生徒の安全上及び防犯上での課題や、上下水道管が埋設されていないなどの課題もあり、トイレを設置した公園等の整備は難しいと考える。

小中学校の体育館は、スポーツ少年団や地域住民等に広く開放されており、利用者から大変喜ばれている。学校では授業や休憩時間だけでなく、発表会など多くの行事にも活用されている。しかし、老朽化が見られるうえに、ラインの引き直し、出入口の開閉、バスケットリング等、多くの

修繕箇所がある。体育館を安心・安全に開放する必要があると思うが、市の考えを伺いたい。

相澤教育長 学校施設の多くは建築後30年を経過し、屋根や外壁、電気設備、トイレを含む給排水設備の老朽化が目立っていることから、今年度中に長寿命化計画を策定する。体育館の床の改修は、改修方針や優先順位を明確化し、年次計画により対応したい。



## 洪水ハザードマップの周知をどう進めるのか

石垣 昭一 議員

たい。

洪水ハザードマップは、その主目的が災害時における住民の円滑な避難行動におかれている。

説明会では、十分な時間をかけて対処方法などを直接説明し、住民と行政が共有する努力が必要と思うが周知をどう進めるのか伺い

山本市長 天童市洪水ハザードマップは、浸水想定区域が見直されたことを受け、今年度改訂し、10月15日号の市報と一緒に市民に配布した。

11月には浸水想定区域にある市内11地区において、

災害時の行動について説明会を実施した。

洪水ハザードマップの周知には、地域の防災訓練などにおいてハザードマップを活用するとともに、日頃から家庭や地域の中で災害時の行動を話し合う機会を設けるための取り組みが有効である。

市としては、地域の防災に関する「いきいき講座」など、機会を捉えながら、洪水ハザードマップを積極

的に活用し、洪水への備えについて周知を図りたい。

災害時の避難路の安全確保のために

西部地域は全て浸水想定区域となっている。特に寺津は、高嶺小学校や高嶺公民館が避難所に指定されているため、避難路は県道長岡中山線であり、並行して都川が流れている。

災害時避難路の安全確保の観点から、ガードレール

を設置すべきと思うが市の考えを伺いたい。

山本市長 県道長岡中山線は、寺津地区住民が高嶺の指定避難所へ避難する際の重要な路線である。

現在、本市の重要要望事項として県に対し、歩道の設置を要望しているが、河川への転落の恐れがあることから、ガードレール設置についても併せて要望していきたい。



# 一般質問



## 地域共生社会にどう 取り組んでいくのか

伊藤 和子 議員

国は地域共生社会実現に向け、「我が事・丸ごと」の地域づくり・包括的な支援体制を整備するとしているが、天童市として、どう取り組んでいくのか。現実的に、人と人とのつながりが希薄になっている中、「我が事・丸ごと」の地域

づくりをどう進めようとしているのか。また、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいるが、取り組みの現状と今後の課題は。

**山本市長** 平成30年3月に第二次地域福祉計画を策定し、自治会や社会福祉協議会、民生・児童委員、ボラ

ンティアなど福祉関係団体が力を合わせて地域福祉を推進することを掲げ、主体的に活動できるような体制づくりを注いでいる。

その一つが地域包括ケアシステムの構築であり、地域住民を巻き込んだ居場所づくり事業や見守り活動、在宅医療と介護の連携事業等である。地域住民の参画を促しながら、地域福祉への理解と意識の醸成に努めている。

## 介護職員や保育士等の 人材確保の支援を

高齢者福祉施設や乳幼児保育施設が増えている状況にあるが、人材確保に苦労している現状がある。市は人手不足の現状を捉えているのか。

また、人材確保の支援策をどう図るのか。

**山本市長** 高齢者施設への訪問や意見交換等で現状把握に努めている。イオン

モール天童での介護職員就職面談会の開催、介護職員のイメージアップを図る事業の展開など、人材確保に継続して取り組む。

保育施設の整備支援と並行し、保育士確保対策として保育士就職ガイダンスや保育士宿舎借り上げ支援事業を実施している。



## 乳がん検診受診率向上と 早期発見を

野口 さつき 議員

近年乳がんになる女性が増え、平成29年の乳がんによる死亡者数は、1万4285人で増加している。死亡者数を減少させるには、検診受診率を向上させ、がんを早期発見することが重要だ。命を守る施策として、乳がん自己検診用グ

ローブを広く多くの市民に配布できないか。また、無痛MRI乳がん検診の導入について伺う。

**桃園健康福祉部長** ピンクリボン推進事業の一環で、啓発キャンペーンを3会場で実施した。その際、自己検診用グローブを360枚

配布し、正しい使用方法丁寧に説明した。今後も同様の活動をしていく。また現段階では、無痛MRIの導入等は考えていない。マンモグラフィによる乳がん検診、自己検診法の普及に努めていきたい。

## 肺炎球菌ワクチン接種率向上の取り組み

高齢者の死亡率が高い肺炎予防のため、肺炎球菌ワクチン定期接種制度が実施

されているが、生涯に一度しか受けられない。未接種の65歳の方への再通知と、対象者全員へそと後押しをするという手法のナッジ理論を活用した通知ができないか伺う。

**桃園健康福祉部長** 平成29年度から窓口申請を個別通知に変更した。市報には年間3回、勧奨の記事を掲載している。今回が最初で最後の機会になる年代の方もいると考えられるので、誤

解がないよう、一層効果的な方法を活用し周知と勧奨に努める。再通知は行わないが、そと後押しをするといった提案も参考にし、ワクチン接種啓発に努めている。

**山本市長** 行動経済学のナッジ理論を入れて施策することによって、多くの方にどうしたら利用していただけか工夫をしていく必要がある。職員と共に良い方向を目指していく。

## 議会のうごき

(10月20日～1月19日)

## ■10月

- 23日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会新任議員研修  
 24日 タブレット端末操作研修会  
 25日～26日 ラ・フランスストップセールス(議長／大阪府)  
 29日 経済建設常任委員会研修会  
 各派代表者会  
 31日 和歌山県海南市議会行政視察来童  
 県・市町村行政懇談会(議長、局長／山形市)  
 31日～11月1日 狩野議員研修会参加(東京都)

## ■11月

- 1日 東北市議会議長会理事会(議長、局長／宮城県)  
 てんどう創生の会研修会参加(東京都)  
 3日 天童ラ・フランスマラソン2019  
 8日 環境福祉常任委員会研修会  
 総務教育常任委員会研修会  
 市長要請総務教育常任委員会(内部情報系再構築事業について)  
 11日 山形県市議会議長会議会報研修会(広報委員／東根市)  
 12日 第140回山形県市議会議長会定期総会(議長、副議長、局長／村山市)  
 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議会運営委員会  
 13日～14日 経済建設常任委員会研修会  
 15日 総務教育常任委員会研修会  
 19日 岡山県笠岡市議会行政視察来童  
 総務教育常任委員会研修会  
 市長要請総務教育常任委員会(第七次天童市総合計画後期計画)  
 てんどう創生の会研修会参加(京都府)  
 20日 市長要請環境福祉常任委員会(高嶺第三児童クラブ整備について)  
 21日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会  
 経済建設常任委員と農業委員との農業懇談会  
 21日～22日 てんどう創生の会研修会参加(滋賀県)  
 22日 市長要請各派代表者会  
 各派代表者会  
 25日 山形県市議会議長会 県知事・県議長へ要望活動(議長、事務局長／県庁・県議会棟)  
 29日 議会運営委員会

## ■12月

- 6日～20日 第5回市議会定例会  
 6日 議会運営委員会  
 広報委員会  
 13日 市長要請経済建設常任委員会(天童市森林情報館活性化事業について)  
 16日 市長要請各派代表者会  
 19日 議会運営委員会  
 市長要請総務教育常任委員会(学校給食費について)  
 20日 広報委員会

## ■1月

- 6日 新春賀詞交歓会  
 7日 市長要請全員協議会  
 広報委員会  
 8日～10日 清新会先進地視察(総務省、京都府亀岡市、兵庫県宝塚市)  
 14日 村山市議会との議員懇談会(議長、副議長、議会運営委員長外／村山市)  
 16日 三市二町正副議長会議(議長、副議長、事務局長／山形市)  
 広報委員会

高齢者による自動車運転事故  
未然防止の取り組みは

松田 光也 議員

近年、高齢ドライバーの操作ミスによる事故のニュースが多く取りあげられている。本市の高齢ドライバーによる事故件数の状況はどうなっているのか。また、重大事故の未然防止についてどのように取り組んでいるのか。

**山本市長** 市内の事故のうち65歳以上の高齢者が加害者となった事故は、平成30年が73件で、事故件数の約2割を占めている。  
 警察では、注意力や判断力を診断する「交通安全ゆとり号」や「交通安全危険予測シミュレーター」等を

活用してアドバイスをを行っている。本市でも、警察と連携して高齢者向けの交通安全教育を推進し、運転の適性診断に努める。現時点では、高齢ドライバーを対象とした本市独自の事業は考えていないが、高齢者向けの交通安全教室に運動の要素を増やして「Tendos」すこやかMY進事業」の対象にすることもできると考えている。

**有害鳥獣による農作物被害対策は**  
**有害鳥獣による被害額と個体数の状況及び対策を伺う。**また、天童市鳥獣被害対策実施隊の活動内容や捕獲後の処理についてどう考えているのか。さらにICTを活用した自動捕獲システムを導入する考えは。

**山本市長** 昨年度の本市の鳥獣による農作物被害額は6350万円で、イノシシの被害はやや増加し、鳥類は減少傾向にある。今年度のイノシシの個体数は約270頭、クマは約120頭、サルは約90頭と推定される。実施隊員の選定や出動体制及び捕獲期間の設定は、今後、より効果が高まるよう適切な出動体制を確立していく。また、捕獲後の処理の問題やICTを活用した捕獲システムの導入については、関係者の協力を得て検討を進めていく。



# 提出された議案とその結果

令和元年度第5回市議会定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

## 第5回定例会(12月6日～12月20日)〈市長提出議案〉

| 議案番号  | 件名                                       | 結果             |
|-------|------------------------------------------|----------------|
| 議第44号 | 令和元年度天童市一般会計補正予算(第7号)                    | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第45号 | 令和元年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)              | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第46号 | 令和元年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)                | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第47号 | 令和元年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)             | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第48号 | 令和元年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第2号)            | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第49号 | 令和元年度天童市水道事業会計補正予算(第1号)                  | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第50号 | 令和元年度天童市民病院事業会計補正予算(第1号)                 | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第51号 | 令和元年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第1号)               | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第52号 | 天童市高齢者健康福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について       | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第53号 | 天童市水道給水条例の一部改正について                       | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第54号 | 天童市下水道条例の一部改正について                        | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第55号 | 天童市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について              | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第56号 | 山形市との間における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議について | 原案可決<br>(賛成多数) |
| 議第57号 | 字の区域及び名称の変更について                          | 原案可決<br>(全会一致) |

| 議案番号  | 件名                                                    | 結果             |
|-------|-------------------------------------------------------|----------------|
| 議第58号 | 字の区域及び名称の変更について                                       | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第59号 | 天童市高齢者健康福祉施設の指定管理者の指定について                             | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第60号 | 天童市子育て未来館の指定管理者の指定について                                | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第61号 | 市道の認定について                                             | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第62号 | 天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について                               | 同意<br>(全会一致)   |
| 議第63号 | 天童市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について                           | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第64号 | 令和元年度天童市一般会計補正予算(第8号)                                 | 原案可決<br>(全会一致) |
| 議第65号 | 天童市特別職に属する者の給与に関する条例及び天童市民病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について | 原案可決<br>(全会一致) |

## 〈委員会提出議案〉

| 議案番号       | 件名                           | 結果             |
|------------|------------------------------|----------------|
| 委員会提出議案第1号 | 次期食料・農業・農村基本計画に関する意見書の提出について | 原案可決<br>(全会一致) |

## 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員の矢野美佐子氏が、令和元年12月14日をもって任期満了となることに伴い、その後任として清野由華氏(成生)を選任することに同意しました。

## 議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

|          |                                          | 議席番号<br>氏名<br>会派 |   | 1    | 2     | 3     | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 10   | 11   | 12   | 13   | 14   | 15   | 16   | 17   | 18   | 19   | 20  | 21   | 22  |
|----------|------------------------------------------|------------------|---|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|
|          |                                          |                  |   | 佐藤孝一 | 五十嵐浩之 | 野口さつき | 古澤義弘 | 熊澤光史 | 笹原隆義 | 三宅和広 | 遠藤喜昭 | 佐藤俊弥 | 渡辺博司 | 武田正二 | 水戸芳美 | 遠藤敬知 | 村山俊雄 | 狩野佳和 | 松田光也 | 山口桂子 | 石垣昭一 | 鈴木照一 | 水戸保 | 伊藤和子 | 山崎諭 |
| 議案       |                                          | 清                | 無 | 無    | 清     | て     | て    | て    | て    | 清    | て    | 清    | 清    | 清    | 清    | 清    | 無    | 無    | 清    | 共    | 清    | 清    | 共   | 無    |     |
| 議 第 56 号 | 山形市との間における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議について | ○                | ○ | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ×   | 議    |     |

※ ○＝賛成、×＝反対、議＝議長(議長は採決に加わらない。)

※ 会派：清＝清新会、て＝てんどう創生の会、共＝日本共産党天童市議団、無＝無会派

# 予算特別委員会

## 令和元年度一般会計補正予算

1億8054万1000円を  
増額補正し  
274億4221万3000円に

一般会計ほか特別会計補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

審査の主なものは次のとおりです。

### 結婚新生活支援 補助金増額の要因は

**委員** 当初予算に150万円を計上しているが、さらに330万円の増額である。当初に見込めなかったのか。  
**地方創生推進監** 当初5件分を見込んだが、9月まで4件決定し、さらに4件の問い合わせがあるため、11件分を増額するもの。国の補助金の関係もあり、当初では難しかった。



### 総合計画と 総合戦略策定の内容

**委員** 第七次天童市総合計画後期計画と第二期天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に係る経費71万5000円の内容と策定期間は。  
**地方創生推進監** 総合計画

### 一般会計補正予算のあらまし

#### 主な内容

(単位：万円 単位未満四捨五入)

|                                      |       |
|--------------------------------------|-------|
| 協働のまちづくりの推進に要する経費<br>(結婚新生活支援事業費補助金) | 330   |
| 企画調整に要する経費                           | 72    |
| 社会福祉一般に要する経費                         | 42    |
| 障がい児通所支援の給付に要する経費                    | 2,435 |
| 児童扶養手当の支給に関する経費                      | 7,000 |
| 農業振興一般に要する経費<br>(りんご黒星病緊急特別対策事業補助金)  | 200   |
| 小学校の管理に要する経費                         | 213   |
| 中学校の管理に要する経費                         | 29    |
| 学校給食センターの管理運営に<br>要する経費              | 592   |

と総合戦略は背景や課題、施策の方向性が同様であることから、一体的な計画として策定する。

天童市振興審議会・総合戦略検証委員会合同の会議を今年度中に1回開くための報酬8万4000円。隔年で実施している「市民満足度・重要度アンケート調査」を今年度に前倒しして、2月発送、3月回収で3000人を対象に実施する経費63万円余り。

令和2年度中の早期完成

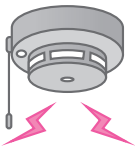
### 学校管理費の内容は

を目標にしている。

**委員** 小学校の管理に要する経費212万5000円、中学校の管理に要する経費29万2000円の修繕料の内容は。

#### 教育次長

消防設備点検で指摘された防火戸・防火シャッター、火災感知器などを修繕する。



### 下水道除害処理施設の 修繕

**委員** 学校給食センターの管理運営に要する経費592万4000円の内容は。

**学校給食センター所長** 下水道除害処理施設の修繕になる。学校給食センターから出る汚水は、除害処理施設でバクテリア等を利用して、きれいにして下水道に流している。下水道に流す直前の槽の一部が損傷したため、その修繕を行うもの



である。なお、お湯が処理施設に流れるため傷みが早い。

## 福祉バスが好評

**委員** 福祉バスの借上料として42万円を追加計上しているが、その利用状況は。

**社会福祉課長** 2台ある福祉バスの予約が重複した場合や1台に乗り切れない場合に民間のバスを借り上げて対応することになっている。地域のいきいきサロンなどの行事で利用されているが、利用団体からは大変好評であり、すでに昨年度の利用件数を超えている。



▲福祉バス「福祉号」

## 放課後等デイサービス等の利用増に対応

**委員** 障がい児通所支援の給付に要する経費2434

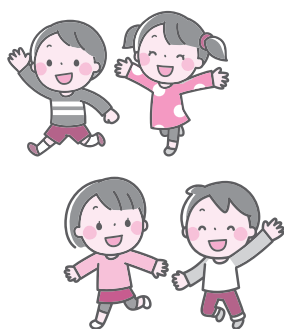
万7000円の内容は。

## 社会福祉課長

放課後等デイサービスや児童発達支援の利用者が昨年度末時点で約210人であったが、今年度は現時点ですでに約240人と利用者が急増している。

保護者から障がいの早期発見と早期治療が必要であることを理解していただいたことにより、通所サービスの利用が増えたと分析している。

なお、現時点で、サービスを受けたいが施設に空きがないためにサービスを受けられないという状況はないと把握している。



## りんご黒星病緊急特別対策事業補助金

**委員** なぜ、りんご黒星病

が大規模に発生したのか。

## 農林課長

昨年黒星病が発生し園地の菌の密度が高い状況で、今年は6月下旬に降雨と低温が続き、防除期間が空いた園地が多く黒星病の発生に大きく影響した。また、散布農薬が少なかったり、樹木の枝が混み合っており農薬が行き届かなかったことや、さらに耕作放棄地からの感染で黒星病が広まったと推定される。

**委員** 補助額200万円の根拠と農家への周知について伺う。

**農林課長** 推定被害面積100畧で、農薬1畧当たり4万円を見込み、その半額を県と市で補助するもので、全農家へチラシを配布して周知を行った。なお、交付対象者は農協、3戸以上の農業者が組織する団体であり、この要件は、県の補助事業に合わせたものである。

**委員** 今後の対策は。

**農林課長** 12月1日、農協が呼びかけ、収穫後の一斉

防除を行った。また、適切な管理が行われていない園地について、適正管理を指導していくとともに農地の貸借を促していく。さらに農協、実行組合、果樹部会等と相談しながら、今年度で菌を撲滅できるようにしていきたい。

## 舗装修繕の交付金が大幅減額

**委員** 道路維持工事が6447万円の減額となった要因は。

**建設課長** 国からの交付金内示額の減額に伴い、工事内容を見直すものである。

具体的には、市道矢野目久野本線（通称「25畧道路」）の修繕費用が大きく減額され、当初柏木町から交り江までの区間の舗装修繕を予定していたが、柏木町地内の約100畧の工事となった。来年度も引き続き交付金を要望し実施していく計画である。

## 予算特別委員会 正副委員長を互選

12月6日に開催された予算特別委員会において、委員長及び副委員長が互選されました。

委員長 水戸 保  
副委員長 熊澤 光 吏

## 教えてケロっす



**Q** 予算特別委員会ってなあに？

**A** 各定例会に予算案が提出されたときに、本会議において設置される委員会です。議長を除く全議員で審査にあたります。





# 討論

12月20日の本会議において、一般議案1件について討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

▼議第56号 山形市との間における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議について

〈反対〉石垣 昭一議員

これまで3市2町の近隣市町で身近な連携に取り組んできたが、今回の協議は6市6町と広範な地域で33事業の連携をしようとするものである。

連携協議については定期的な首長会や担当部課長会、ワーキンググループで行うとしているが、住民の意見をどう反映するのか、新たな広域連携が進めば、地方自治体の本来の役割「住民の福祉と暮らしを守る」が後退し、行政サービ

スの低下につながることもなる。

今回の協議は、国が地方への財政支出削減を目的に、行政サービス縮小に向けた集約化を狙うものであり、道州制を視野に、新たな自治制度の改編を目指すものである。

市民への公表や意見も求めずに協議を始めることは時期尚早であり、反対する。

## 意見書の提出

12月20日の本会議に委員会提出意見書1件が提出され、採決の結果、原案のとおり可決されました。意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

### 《委員会提案》

▼次期食料・農業・農村基本計画に関する意見書（抜粋・要約）

国産農畜産物の安定供給を確保し、持続可能で豊かな食生活を守り続けるために、現行の食料・農業・農

村基本計画にある不測時の食料安全保障にとどまらず、平時より「質」と「量」

の両面で食料安全保障の確立を目指す必要がある。現在、政府において、中長期の農政の指針となる食料・農業・農村基本計画の見直しに向けた検討が行われているが、見直しに当たっては、食料安全保障に資する基本政策を確立する観点から、生産面及び消費面からの対策を明記し、その実現に向けた具体的取り組みを進めることが必要である。

食料安全保障を確立するための将来像の具体化、消費者の信頼・理解拡大に向けた政策の強化、国産農畜産物安定供給のための生産基盤強化と地域政策の強化、次期基本計画の実践に向けた政策推進等について、次期計画に反映するよう強く要望する。

（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣）

## 請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は1件で、所管常任委員会でも審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

| 件名                   | 提出者                                           | 付託委員会 | 結果       |
|----------------------|-----------------------------------------------|-------|----------|
| 次期食料・農業・農村基本計画に関する請願 | 天童市農業協同組合代表理事組合長 金平 芳己<br>天童市農協農政対策本部部長 金平 芳己 | 経済建設  | 採択（全会一致） |

## 教えてケロっす

Q 請願ってなあに？

A 市議会へ請願書を提出する制度は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、法律上認められた権利の一つです。請願書には必ず1人以上の紹介議員が必要です。



## 東根市外二市一町共立衛生処理組合 （クリーンピア共立）議会報告

### 各市町の負担金が確定

令和元年11月21日の組合議会第3回定例会で、令和元年度の各市町の負担金が確定しました。内訳は下表のとおりです。

前年度に対して全体で3・7ポイントの増、本市は4・7ポイントの増となりました。

また、副議長に遠藤敬知議員が選任されました。

### 令和元年度構成市町負担金確定額

（単位：千円、％）

| 市町名 | R元年度    | H30年度   | 前年比   |
|-----|---------|---------|-------|
| 天童市 | 327,946 | 313,029 | 104.7 |
| 東根市 | 269,669 | 260,376 | 103.5 |
| 村山市 | 135,748 | 131,688 | 103.0 |
| 河北町 | 115,440 | 113,294 | 101.8 |
| 合計  | 848,803 | 818,387 | 103.7 |

## 特集

議会活動のICT化  
タブレット端末を全議員に貸与

10月24日、議会のICT化を進めるため、全議員にタブレット端末（以下、タブレット）を貸与しました。

資料をタブレットで見ることができるよう電子化することで、紙資料を減らし業務の効率化と省資源化を図るとともに、情報共有の迅速化を図ります。また、タブレットを介して綿密に議会と執行部との情報共有を行うことで連携を強化し、議会活動のさらなる活性化をねらいます。

12月定例会から、本会議や委員会にタブレットを持ち込むことを可能とし、電子化した資料をタブレットの画面で閲覧し審議、審査を行いました。今回は初めての試みであったため、併用して紙資料も用いましたが、次回の定例会からは、紙資料の併用をなくし、資料の電子化を本格的に進めます。

また、外でも使うことができるタブレットの特徴を活かし、市民との対話や現地調査でも積極的にタブレットを使っていけます。



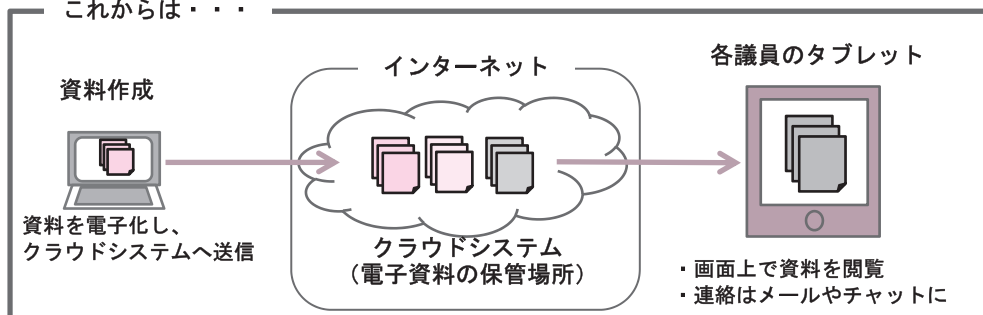
▲タブレットを使用した本会議

これまでは・・・

- ・紙媒体に印刷、製本し、各議員に配布。大量の紙資料がたまる。
- ・議員と電話やFAXを使いやりとり。



これからは・・・



## タブレット導入の効果

- ・印刷、製本、配布の手間がなくなる。紙を削減できる。
- ・メールやチャットにより迅速で確実な情報共有ができる。
- ・市民対話や現地調査などで、必要な資料をその場で検索し取り出せる。

※「ICT」= Information and Communication Technology の略で、コンピューターや通信技術に関することを指す。「IT」と称されたものと同じ意味でもある。

※「タブレット端末」= 平たくて板状 (Tablet) のコンピューター端末のこと。入力をタッチパネルで行うため、操作性もスマートフォンと同じである。スマートフォンよりも液晶画面が大きいので、資料を閲覧するのに向いている。通信回線を備え携帯でき、持ち歩いてどこでも使用することができる。

## 議会報研修会

伝わる文章・読んでもらえる  
議会報づくり

11月11日、東根市で開催された山形県市議会議長会主催の議会報研修会に参加しました。

山形新聞社東根支社長の小林達也氏を講師に迎え、県内の市議会広報委員が講義を受け、記者の視点から見た読みやすい文章や見出しのつけ方などを学びました。

そのコメントをいただきました。今後市民の皆さまに気軽に読んでいただける議会だよりになるよう努めてまいります。



また、各市議会だよりについての講評をいただきました。天童市については、図解や表を利用し、読みやすく工夫している。行政視察や議会報告会について詳しく報告している。



市民の声

この度、縁あって初めて天童市議会の一般質問を傍聴させていただきました。

初めて入った議場は神聖な雰囲気、選挙後ということで新鮮な顔ぶれも目立ちます。最初の質問者の、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種関連

については私自身が先日接種したばかりで興味を持って聞き入りました。接種率が低い状況には、動機付けに「ナッジ理論（軽く肘で突いて気付けさせる）」を活用してはとの提案は納得性がありました。次の質問者の高齢者の自動車運転事故防止については、地方行政としてどんな手立てができるのか興味を持って答弁を伺いましたが期待できる内容はなく残念な思いです。議員の言うように車両には6力

身近な課題を  
市政に反映

後藤 健(南小畑)

月・12カ月点検があるのに、それを操る高齢者の体力及び認知機能検査が更新時しかない。行政として取り組むべきとの意見には必要性を強く感じました。

今回の傍聴では、議員が市民生活に直結した身近な課題を取りあげ行政に反映すべく真摯に向き合っていることが実感できました。市長をトップとする幹部の皆さんも誠実な対応で好感が持てました。さらに印象に残ったのは、議員の机のタブレットです。質問原稿と思われるものが映し出されており、各々が色線を使ってメモや下線を書き入れているようでした。ペーパーレスの施策として大変感心しました。

議員の皆様には派閥等の議論に流されることなく、地域住民の声を代弁する立場で今後とも頑張っていたきたいと思います。

3月定例会の日程(予定)

インターネットで生中継します。

| 日               | 月                  | 火                  | 水                  | 木                 | 金             | 土  |
|-----------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|---------------|----|
| 2/23<br>(天皇誕生日) | 24<br>(振替休日)       | 25                 | 26                 | 27<br>本会議<br>(初日) | 28            | 29 |
| 3/1             | 2<br>本会議<br>(一般質問) | 3<br>本会議<br>(一般質問) | 4<br>常任委員会         | 5<br>常任委員会        | 6<br>常任委員会    | 7  |
| 8               | 9<br>予算特別委員会       | 10<br>予算特別委員会      | 11<br>予算特別委員会      | 12<br>予算特別委員会     | 13<br>予算特別委員会 | 14 |
| 15              | 16                 | 17                 | 18<br>本会議<br>(最終日) | 19                | 20<br>(春分の日)  | 21 |
| 22              | 23                 | 24                 | 25                 | 26                | 27            | 28 |

※請願の締め切りは、2月18日(火)正午までの予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

お知らせ

議会報告・意見交換会は例年11月に行っていますが、昨年9月の市議会議員選挙後の議会の構成替えにより、11月に開催することができませんでした。

本市議会では、改めて議会報告・意見交換会の内容を検討し、新年度に開催することとしましたので、ご理解をお願いいたします。

編集後記

●新しい年を迎え、新春賀詞交歓会も消防出初め式も新成人を祝う会も、雪のない温暖な中で執り行われしました。

●近年、暖冬や猛暑、局地的な大雨や突風、台風の襲来など、日本列島各所で大きな災害をもたらしており、今年はどうなのか？穏やかな日々が続く中、不安も心をよぎります。

●12月定例会では、蔵増小学校でICTを活用し議会中継を視聴していただきました。学校関連の質問でもあり、いろいろな関心を持っていただいたことが、寄せられた感想文でわかりました。

●市民のみなさんが市政に関心を寄せていただける議会だよりづくりに精進してまいります。  
(伊藤)

《広報委員会》

|       |       |
|-------|-------|
| 委員長   | 三宅 和広 |
| 副委員長  | 伊藤 和子 |
| 委員    | 佐藤 俊弥 |
| 佐藤 孝一 | 古澤 義弘 |
| 佐藤 孝一 | 佐藤 孝一 |



## 蔵増小学校6年生 市議会について学習しています！

12月11日、蔵増小学校6年生の皆さんが、社会科の授業で議会中継を活用しながら、市議会について学習をしました。感想文をいただいておりますのでご紹介します。

市川 煌さん

※今日は、市議会での話し合いを聞きました。質問や答弁を聞くと、今回は、学校のことを話していたことに気づきました。おとし、蔵増小にエアコンがつけられたのも、市の予算を使ってくれたおかげです。今、ぼくたちの生活を快適にしてくれていることが分かりました。

後藤 優奈さん

※今日、社会科で市議会を傍聴して、議会の流れ、そして、わたなべ議員さんの市民の要望を叶えようという気持ちを知ることでできました。

30分傍聴したところ、議会の流れは議員さんが質問、その質問に市長さんや教育長・次長さん、建設部長さんが答弁するという流れになることが分かりました。そして、わたなべ議員さんが高

蔵増小学校の子どもの学校生活を中心に改善しようとしていてくれている気持ちがある。

とても分かりました。

※今回天童市の議員さんたちが私たちの要望を叶えようとがんばってくれていたことを知り、とても感動しました。これからも私たちの天童市が快適で住み良いまちであり続けるよう、議会の皆さん、がんばってください。

守屋 龍さん

※僕は、議員さんたちが、僕たちのために考えて伝えてくれているんだと思いました。今日は、「通学路にトイレの設置を」と「歩道に屋根つきベンチの設置を」について話し合いをして

いました。話し合いの時は、議員さんが質問し、それに対して、市長などが答弁していると

ころが分かりました。僕が思ったことは、わたなべ議員さんが話している時に「市民」、「地域」という言葉もあって、僕はより説得力があると思いました。でも下水道管などの設

備的に難しいことがありました。それでもきちんと受け止めて市長さんやほかの議員さんたちに「これからも未来が良くなるようにがんばりましょう。」との声をかけていて、すごいと思いました。今日は、傍聴させていただき、本当にありがとうございました。

林 美桜さん

※私は、市議会を傍聴して、議員さんたちは、私たちの学校生活のためにたくさん考えてくれているんだなと思いました。今日の市議会では、高嶺地区の通学路に、トイレのある公園や屋根つきベンチの設置について、小中学校の体育館の修繕やトイレの洋式化などについて話し合っていました。トイレや公園の設置は、下水道管や管理

人など、たくさんさんの問題点があるんだなと思いました。けれども、市が「長寿命化計画」などを考えてくださっていて、私たちが安全で安心な学校生活を送れるようなことを計画してくれていることを知りました。

古澤 怜奈さん



※生中継では、学校生活について話し合っていてびっくりしました。「通学路にトイレがある公園などをお願いしたい。」という話からすごく広がりました。それは難しい。では、屋根つきベンチは？など、たくさん

の意見を市民からもらっていたんだなと思いました。また必ず、「お願いいたします。」や「お聞かせください。」など、敬語を忘れずに使っているなど思

いました。他にも、6月、9月、3月に市議会が行われていることが分かりました。その間は、何をしているんだろうと思

ました。また、他にはどんな意見がきているのかなと思いました。

